

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年10月21日
【会社名】	株式会社サーバーワークス
【英訳名】	Serverworks Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大石 良
【本店の所在の場所】	東京都新宿区揚場町 1 番 2 1 号
【電話番号】	03-5579-8029(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 大川 敏昭
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区揚場町 1 番 2 1 号
【電話番号】	03-5579-8029(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 大川 敏昭
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該事象の発生年月日

2025年10月15日(取締役会決議日)

(2)当該事象の内容

特別損失の計上

当社顧客のクラウド環境において、顧客の管理上の過失に起因する第三者による不正アクセスが発生し、その結果、多額のクラウドサービス利用料が発生いたしました。当該利用料98百万円を臨時損失として特別損失に計上いたしました。

また、当社が保有する株式会社G-gen株式について、事業計画の達成が見込めなくなったことから、個別決算において関係会社株式評価損1,045百万円を特別損失に計上いたしました。併せて、連結決算において「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」の規定に基づき、当該減損処理に伴うのれん一括償却としてののれん償却額742百万円を特別損失として計上いたしました。

法人税等調整額(損)の計上

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、税効果分類変更等により法人税等調整額(損)143百万円を計上いたしました。

(3)当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2026年2月期中間連結会計期間において、下記のとおり特別損失及び法人税等調整額(損)を計上いたしました。

特別損失	臨時損失	98百万円(連結及び個別)
特別損失	関係会社株式評価損	1,045百万円(個別)
特別損失	のれん償却額	742百万円(連結)
法人税等調整額(損)		143百万円(連結及び個別)